

福島第一原発廃炉作業 および とみおかアーカイブミュージアム見学会



2011年3月11日 東日本大震災から13年が経ちました。原子力事故災害で2012年5月には約16万人の方(うち県外約6万人 県内約10万人)が県内外へ避難しましたが、避難指示区域の解除が進み避難者は減少しましたが、未だ2023年11月時点で26,609人(うち県外避難者20,558人 県内避難者6,046人 避難先不明者5人)は居住していた場所に戻っていません。

廃炉作業では、原子炉建屋の使用済燃料プールに原子炉内部の核燃料が溶け落ち、さまざまな構造物と混じりながら固まった燃料デブリとして存在し、取り出しが難航して廃炉時期は見通せていません。また、冷却のために注水された水は専用設備で大半の放射性物質が除去され、除去が困難なトリチウムなどの放射性物質を含む処理水が昨年8月より海洋へ放出が開始されました。エネルギー情勢や地球温暖化防止の動きを受けて、国は原子力電源利用拡大の方針転換を打ち出し、再稼働した原発10基に加え7基の再稼働を追加で目指しています。その中の1基が茨城県にある「東海第二原発」です。東海第二原発は自治体の避難計画策定が難航しており、水戸地方裁判所は21年3月、避難計画の不備などを理由に運転を認めない判決を下しています。

震災・事故から13年経った福島を知り、エネルギー政策をどう考えるのか、原子力施設を有する茨城県に住む私たちにとっては大切なことです。是非、今回の廃炉作業見学会へのご参加をお待ちしております。

*見学には、顔写真付きの身分証明書(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等)が必要となります。

■ **出発日** **5月24日(金)** **申込締切日** **5月7日(火)**

■行程

8:30	いばらきコープ水戸店駐車場(水戸市元吉田町1048-1) →バス乗車
10:50	富岡町震災伝承施設「とみおかアーカイブミュージアム」到着
11:50	「とみおかアーカイブミュージアム」到着出発
12:00~13:00	東京電力廃炉資料館到着 /入館手続き・ビデオ視聴 / [東電移動用バス] /概要説明
13:00~13:30	福島第一原子力発電所(入退域管理棟到着) 昼食
13:30~16:10	福島第一原子力発電所 現場視察 /退構手続き(個人線量計回収)
16:10~16:35	東京電力廃炉資料館着 ※[東電移動用バス] /質疑応答
16:35~18:55	いばらきコープ水戸店駐車場 解散

■参加費用 4,000円(バス・昼食代、当日集金) ■募集人数 **30名**(先着順)
※参加費以外の経費は茨城県生活協同組合連合会が負担します。

■申し込み方法 別紙の申込書にご記入下さい。

■主催 茨城県生活協同組合連合会

■集合場所・時間 いばらきコープ水戸店(水戸市元吉田町1048-1) 朝8:15集合



お申込み・お問合せ ■WEBに必要項目を記入してお申込み下さい。(担当 根本・井坂)

パソコンからのお申込み URL <https://ws.formzu.net/fgen/S545575965/> スマホ二次元コード →

茨城県生活協同組合連合会 TEL:029-226-8487 FAX 029-224-1842

*出発のご案内(出発時間、集合場所、および詳細)は、郵送等にてご連絡いたします。

